

日産化学ならではの強みとは、一体何であるのか。  
なぜ日産化学は、持続的成長を遂げていけるのか。  
ステークホルダーの皆様から寄せられた  
代表的な3つの問いにお答えします。

**Q1.**

**日産化学はなぜ  
ニッチトップ製品の  
創出を目指すのか？**

## Niche Top Strategy

**競争優位性を確立し  
持続的な高収益体制を築く**

当社は独自技術を活かし、参入障壁の高いニッチ市場で圧倒的シェアを獲得することで、安定収益と高ROEを実現しています。成長市場の最前線で活躍するお客様との共創を通じて独自性と競争力を兼ね備えた製品群を拡充し、業界をリードする存在を目指していきます。

関連情報 「日産化学のあゆみ」P11-12、「社長メッセージ」P15-20、「ビジネスモデルと競争優位性」P25-26

## Q2.

日産化学はどのように  
社会のMust-Have製品を  
生み出し続けるのか？

## Synergy of R&D and Marketing

研究開発力×マーケティング力  
“目利き”で革新を生み出す

「目利き力」を備えた研究者をマーケティングに参画させることで、市場性を見極めた研究開発を推進しています。研究テーマの厳格な管理により新陳代謝を促進し、社会的要請の高いテーマを育成することで、Must-Have製品の継続的創出を実現していきます。

関連情報 「特集」P21-22、「価値創造プロセス」P23-24、「人的資本」P27-30、「研究開発」P31-34、「知的財産」P35-36

## Q3.

日産化学は“稼ぐ力”をさらに高めるために、これからどこに資本を投下するのか？

# Growth Areas and New Business

## 成長領域への集中投下と新製品・新規事業の創出

機能性材料事業や農業化学品事業などの成長領域に設備・人材を重点投資。さらにはM&A、先端技術の導入を通じて、新製品・新規事業の創出を加速していきます。ROICを意識した戦略投資で収益性と成長性の両立を図り、持続的な利益成長を目指しています。

関連情報 「社長メッセージ」P15-20、「CFOメッセージ」P41-44、「中期経営計画 Vista2027 Stage II」P46-48、「長期経営計画 Atelier2050」P49-50

## Mission Statement ( Our Values )

### 社 是 ( 価値観 )

「すぐれた技術と製品によって  
社会に貢献する」

「力をあわせてつねに新分野を開発し  
繁栄と福祉をはかる」

「創意と気魄に富み  
責任感あるものを尊重する」

## Corporate Philosophy ( Corporate Purpose )

### 企業理念 ( 存在意義 )

社会が求める価値を提供し、  
地球環境の保護、  
人類の生存と発展に貢献する

## Corporate Slogan

コーポレートスローガン

# 未来のための、 はじめてをつくる。

未来とは、人々の希望を意味しています。

このスローガンには、

人々の希望を現実に変えるという当社の  
想いがこめられています。

日産化学から人々の暮らしをもっとよくするための  
新しい世界が広がっていくことを  
イメージしています。

## Course of Action 行動指針

- 1 法令を遵守し、国際社会の一員として良識ある事業活動を行います
- 2 有用で安全な商品とサービスを提供し、企業価値の増大を図ります
- 3 無事故・無災害、そして地球環境の保全に積極的に取り組みます
- 4 ステークホルダーとの対話を重視し、適切に情報を開示します
- 5 従業員の個性と人格を尊重し、健康を推進するとともに、  
明るく働きやすい職場を作ります
- 6 よき企業市民、よき社会人として行動します